

第92回(一社)日本脳神経外科学会 中国四国支部学術集会

プログラムおよび講演要旨

令和3年12月4日(土)

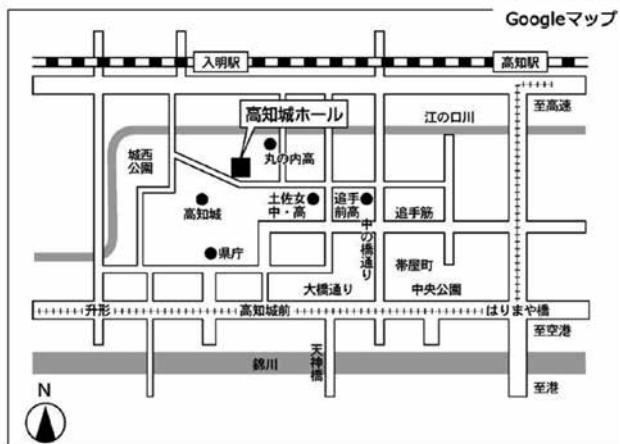
**会場 高知城ホール
多目的ホール / 4階**

〒780-0850 高知県高知市丸ノ内2-1-10

会長 上羽 哲也
(高知大学医学部 脳神経外科)

会場のご案内

高知城ホール



■ JRでお越しの方

JR 高知駅南口より路面電車「高知城前」下車徒歩 5 分

JR 高知駅南口よりタクシー 7～8 分程度

■ お車でお越しの方

高知インターチェンジより約 20 分

ホール北側および西側に駐車場有。収容台数 30 台。

200 円 / 60 分 (上限金額 1,200 円)

ホ一ル南側に高知公園駐車場有。収容台数 85 台。

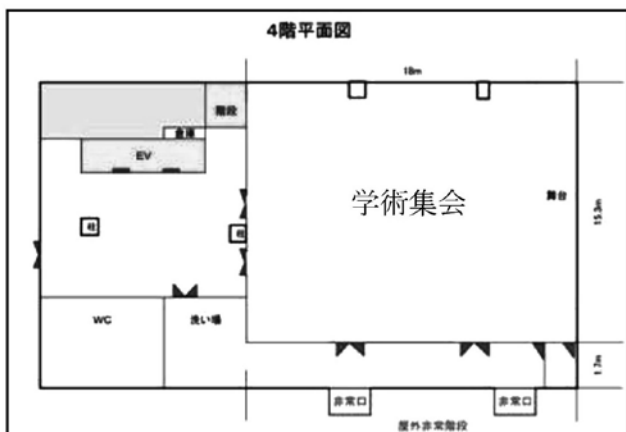
※駐車券のサービスはございません。

予めご了承ください。

会場案内図

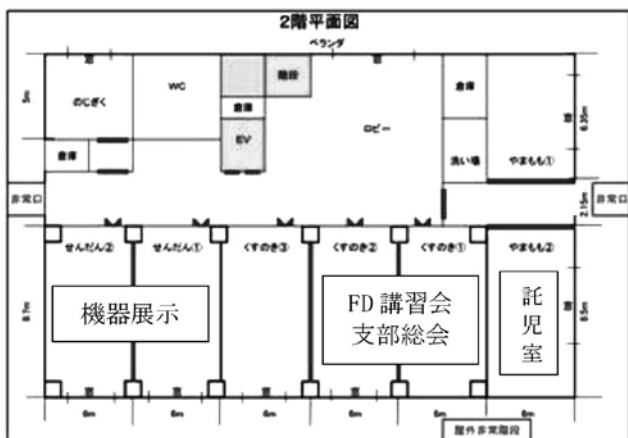
4 階

多目的ホール



2 階

せんだん 機器展示・ドリンクサービス
 くすのき FD 講習会・支部総会
 やまもも スタッフ控室・託児室



ご 案 内

参加者の皆様へ

- 12月4日（土）8：30～16：00に参会受付をいたします。
- 参会受付は、（一社）日本脳神経外科学会 IC 会員カードを利用いたします。IC 会員カードをお持ちの方は、必ずご持参の上、受付にてご自身の IC 会員カードを IC カードリーダーに読み取らせ、参会受付、専門医クレジット（専門医の方のみ）の登録を行ってください。その後、ネームカード（領収証）をお渡しします。IC 会員カードをお持ちでない方は、受付にてお申し出ください。
- 参会費（2,000 円）は、現金でお支払いいただきますようお願いいたします。クレジットカード決済は受け付けできません。
- 会場内ではネームカード（領収証）に所属・氏名を記入のうえ、必ず携帯してください。
- ネームカード（領収証）の再発行はできませんので大切に保管してください。
- プログラムおよび講演要旨集は学会当日に必ずご持参ください。ご希望の方には、受付にて 1 部 1,000 円で販売いたしますが、ご用意できる数には限りがありますのでご了承ください。

託児所のご案内

- 託児所を開設いたします。
- 事前予約制です。
- 学術集会ホームページ（<http://jns.umin.ac.jp/meeting/branch/cs92>）からお申し込みください。

座長・コメンテーターの皆様へ

- 担当セッション開始 10 分前までに、次座長席にお着きください。
- コメンテーターの方は、各セッション終了時に 2 分程度でセッション全体のコメントをお願いいたします。

演者の皆様へ

講演時間：6 分

討論時間：3 分

コメンテーターによるコメント：1 セッション 2 分

発表形式：PC プレゼンテーション

- ご発表の 1 時間前までに会場前の PC 受付にて受付を行ってください。
- ご発表の 15 分前までに次演者席にお着きください。
- 口演発表はすべて PC 発表 (PowerPoint) のみといたします。
- 発表データは、Windows PowerPoint 2007 ～ 2019 のバージョンで作成してください。
- PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- データ持込、PC 本体持込のいずれの場合でも、スライド送りの操作は、演台上のマウス、キーボードにてご自身で操作していただきます。
- 発表スライドの 1 枚目に、筆頭演者の COI 状態について開示するスライドの作成をお願いいたします。詳細は (一社) 日本脳神経外科学会ホームページまたは次頁の「COI 状態の開示について」をご参照ください。

<データ発表の場合>

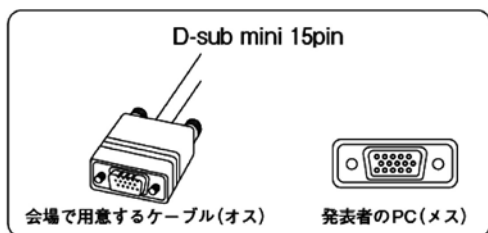
- 作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB 等でご持参ください。
- フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントに限定させていただきます。MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- 発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

<PC 本体持込みによる発表の場合>

- Macintosh で作成したものと動画・音声データを含む場合は、ご自身の PC 本体をお持込みください。

- 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、D-SUB mini 15pin（図参照）です。この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。デジタル出力（HDMI）の出力端子しか無い PC は、HDMI → D-SUB の変換アダプターも必要です。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。

ディスプレイ接続コネクタ（図）



- 再起動をすることがあります。パスワード入力“不要”に設定してください。
- スクリーンセーバーおよび省電力設定は事前に解除しておいてください。
- 動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。

COI 状態の開示について

一般社団法人日本脳神経外科学会では利益相反「Conflict of Interest（以下 COI と略す）」状態を適切にマネジメントする「医学研究の COI に関する指針および細則」を定めました（平成 24 年 1 月 1 日より施行）。これにより、本会では、すべての発表者に対して、発表スライドの 2 枚目（タイトルの後）に利益相反の開示を必ず提示いただきます。提示する様式は次の通りです。詳細および様式のテンプレートにつきましては、日本脳神経外科学会ホームページ（<http://jns.umin.ac.jp/>）をご覧ください。

※過去 3 年間の COI 自己登録が完了していない場合には、演題登録・学会発表が行えません。発表時には次のスライドを準備して COI 状態について開示をお願いいたします。

演題発表に際しての COI 状態に関する開示例

1) 開示すべき COI がない場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療(演題名)

日本脳神経外科病院(施設名)

脳外科 太郎(氏名)

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません

2) 開示すべき COI がある場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療(演題名)

日本脳神経外科病院(施設名)

脳外科 太郎(氏名)

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

筆頭演者のCOI開示

日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、
過去3年間(いずれも1月～12月)において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです

1. 役員、顧問職	なし	} 金額は開示不要
2. 株の保有	なし	
3. 特許権使用料	なし	
4. 講演料	あり(〇〇製薬)	
5. 原稿料	なし	
6. 研究費	あり(〇〇製薬)	
7. その他	なし	

日本脳神経外科病院(施設名)

脳外科 太郎(氏名)

寄付講座在籍の研究者や奨学寄付金などの外部資金によって
雇用されている研究者からの演題応募の場合には、

所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載し
その資金を提供している企業名を併記することが求められる

寄付講座のみ表記

〇〇大学 YZ寄付講座(同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている)

or

寄付講座と母教室の併記

〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座(同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている)

複数の企業からの寄付金や外部資金による場合は
年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載

単位・講習等について

(日本脳神経外科学会専門医、指導医対象)

- 本支部学術集会参会による「学会参加単位は1単位」です。「生涯教育クレジット10点」も付与されます。参会受付で登録いたします。
- 講習会の受講は、学術集会参会者を対象とします。受付は講習開始15分前から講習会場前にて行います。
- 受講確認は、(一社)日本脳神経外科学会IC会員カードを利用します。受講希望の方は、IC会員カードをお持ちください。お持ちでない方は、受付にてお申し出ください。

- FD 講習会は、日本脳神経外科学会学術総会または日本脳神経外科コンgresにおいて行われた講習を DVD 上映いたします。
- 最初から最後まで視聴していただくことを受講要件としますので、途中入退室はできません。

＜専門医共通講習＞

専門医共通講習については、日本脳神経外科学会会員専用ページより e ラーニングが常時受講可能なため、今回会場では開催いたしません。

＜脳神経外科領域講習＞

- 日本専門医機構認定制度への移行により、2018 年 1 月より開始された専門医資格更新要件のひとつです。
専門医更新に必要な単位数など詳細は、日本脳神経外科学会ホームページの会員専用ページを参照ください。
- 本学術集会では「ランチョンセミナー」と「FD 講習会」が領域講習に認定されています（それぞれ 1 単位）。「領域講習入退場受付」にて入場（会場に来たとき）と退場（会場から帰るとき）の受付日時により算出、単位が付与されます。

「ランチョンセミナー」 11：55～12：55

4F 多目的ホール（支部学術集会会場）

「FD 講習会（Faculty development course）」

2F くすのき ＊プログラムでご確認ください。

- ※ FD 講習会は、「領域講習」および「研修プログラム指導医に必須の講習会（指導医更新のため、5 年に 1 回以上の受講が必須）」です。
- 入退場受付の記録が滞在証明のすべてになります。入退場の際のどちらかをお忘れになった場合、如何なる理由でも自己申告は受け付けておりませんので、お忘れなきようお願いいたします。

支部理事会

12月3日（金）17：30～18：30

新阪急ホテル 5F 松竹の間にて行います。支部理事の方はご参集ください。

支部総会

12月4日（土）13：25～13：40

高知城ホール 2F くすのきにて行います。支部理事、支部監事、支部代議員の方はご参集ください。

第91回（一社）日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会 優秀論文賞受賞者表彰式

12月4日（土）13：00～13：20

4F 多目的ホール

開催日：令和3年4月3日（土）～4日（日）

会 長：秋山 恭彦 先生（島根大学医学部 脳神経外科）

優秀論文賞受賞演題と演者

演題番号 12

成長期に身長伸びに応じてキアリ奇形と脊髄
係留症候群の症状が経時的に出現した一例

鍵本 奈緒 先生（高知大学 脳神経外科）

演題番号 26

脳底動脈先端部巨大血栓化動脈瘤に対して血管内治療
による Flow alteration treatment が奏功した一例

前田 祐吾 先生（呉医療センター・中国がんセンター 脳神経外科）

演題番号 29

延髄に弧発したサルコイドーシスの1例

村山 健太郎 先生（愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科）

- 受賞者の先生方は、受賞講演（5分程度）をお願いいたします。ご発表の30分前までに会場前のPC受付にて動作確認を行ってください。

（ ）支部学術集会発表時所属
支部学術集会演題番号順掲載

過去優秀論文賞受賞者リスト

第75回 平成25年4月6日(土)・7日(日)

- 高井 洋樹 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)
今田 裕尊 先生 (東広島医療センター 脳神経外科)
西本 陽央 先生 (社会医療法人近森会 近森病院脳神経外科)

第76回 平成25年12月7日(土)

- 村上 太郎 先生 (広島市立安佐市民病院 脳神経外科)
近藤 聡彦 先生 (岡山大学大学院 脳神経外科)
江田 大武 先生 (島根大学医学部 脳神経外科)

第77回 平成26年4月5日(土)・6日(日)

- 瀬山 剛 先生 (松山赤十字病院 脳神経外科)
米澤 公器 先生 (呉医療センター・中国がんセンター 脳神経外科)
山口 真司 先生 (徳島大学 脳神経外科)

第78回 平成26年12月6日(土)

- 藤森 健司 先生 (香川県立中央病院 脳神経外科)
山根 亜希子 先生 (山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科)
桑原 政志 先生 (東広島医療センター 脳神経外科)

第79回 平成27年4月11日(土)・12日(日)

- 小割 健太郎 先生 (岡山旭東病院 脳神経外科)
米澤 潮 先生 (島根県立中央病院 脳神経外科)
畛田 篤仁 先生 (香川労災病院 脳神経外科)

第80回 平成27年12月5日(土)

- 木下 景太 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)
西川 真弘 先生 (愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経科学)
松田 拓 先生 (徳島赤十字病院 脳神経外科)

第81回 平成28年4月2日(土)・3日(日)

- 村井 智 先生 (岩国医療センター 脳神経外科)
大庭 秀雄 先生 (東広島医療センター 脳神経外科)
辻 将大 先生 (島根大学医学部 脳神経外科)

第82回 平成28年12月3日(土)

- 萩原 伸哉 先生 (島根大学医学部 脳神経外科)
榎本 紀哉 先生 (徳島大学 脳神経外科)
原 慶次郎 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)

第83回 平成29年4月8日(土)・9日(日)

佐々木 達也 先生 (岡山大学 脳神経外科)
森田 匠 先生 (倉敷中央病院 脳神経外科)
串原 義啓 先生 (寺岡記念病院 脳神経疾患治療センター)

第84回 平成29年12月9日(土)

小川 祐佳里 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)
奥 高行 先生 (済生会下関総合病院 脳神経外科)
高田 賢介 先生 (倉敷中央病院 脳神経外科)

第85回 平成30年4月7日(土)・8日(日)

竹村 光広 先生 (高知医療センター 脳神経外科)
船橋 卯 先生 (岡山東部脳神経外科病院 脳神経外科)
井上 明宏 先生 (愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

第86回 平成30年12月8日(土)

柴垣 慶一 先生 (済生会今治病院 脳神経外科)
土師 康平 先生 (山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科)
胡谷 侑貴 先生 (岡山医療センター 脳神経外科)

第87回 平成31年4月6日(土)・7日(日)

駿河 和城 先生 (岡山市立市民病院 脳神経外科)
亘 雄也 先生 (徳島県立中央病院 脳神経外科)
藤井 謙太郎 先生 (岡山大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

第88回 令和元年12月7日(土)

網崎 秀史 先生 (呉共済病院 脳神経外科)
清水 陽元 先生 (広島大学 脳神経外科)
宮崎 裕子 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)

第89回 令和2年4月28日(火)～5月29日(金)

家護谷 泰仁 先生 (広島市立広島市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科)
安岐 智晴 先生 (市立宇和島病院 脳神経外科)
藤原 稔朗 先生 (倉敷中央病院 脳神経外科)

第90回 令和2年12月5日(土)

長光 逸 先生 (山口県立総合医療センター 脳神経外科)
田尾 良文 先生 (川崎医科大学 脳神経外科)

() 支部学術集会発表時所属
支部学術集会演題番号順掲載

新型コロナウイルス感染症対策

■ 発熱チェック

発熱がある場合や咳・倦怠感等を有する場合は来場をご遠慮ください。会期中はご自身での体温チェックをお願いします。会場では4Fフロアで検温の上、学会に参加ください。入場前に症状が確認された場合には、入場をご遠慮ください。

■ 健康チェック票

参会受付横に健康チェック票をご用意しております。ご記入のうえご提出ください。

発熱、咳、倦怠感などを有する場合は来場をご遠慮ください。

■ マスク着用の徹底

来場の際にはマスクを各自でご準備のうえ、ご着用をお願いいたします。マスクを着用されていない参加者のご入場をお断りする場合がございますのでご了承ください。スタッフもマスク、手袋などを着用のうえ対応させていただきます。ご了承ください。

■ こまめな手指消毒

各所にアルコール消毒液を配置いたしますのでご使用ください。

■ 密とならない対策

ご着席の際は間隔をあけてお座りください。列に並ぶときは一定の間隔をとるようにお願いいたします。

休憩時間等での交流もなるべくお控えください。

■ マイクの消毒

セッション毎に、各マイクの消毒をおこないます。

機器展示

12月4日（土）10：00～16：00

2F せんだん にて行います。

日 程 表

	4F 多目的ホール	2F くすのき
9:00	<p>9 : 00～9 : 05 開会挨拶 会長：上羽哲也</p>	
	<p>9 : 05～9 : 43 一般演題 1 (01～04) 腫瘍 1 (頭蓋底) 座長：福田 仁 コメンテーター：井上明宏</p>	<p>9 : 15～10 : 15 FD 講習会 (領域講習)</p>
10:00	<p>9 : 43～10 : 30 一般演題 2 (05～09) 腫瘍 2 座長：神部敦司 コメンテーター：溝渕佳史</p>	
	<p>10 : 30～11 : 08 一般演題 3 (10～13) 脊髄 座長：安原隆雄 コメンテーター：宇野哲史</p>	
11:00	<p>11 : 08～11 : 46 一般演題 4 (14～17) てんかん・放射線治療 座長：香川幸太 コメンテーター：永井秀政</p>	<p>10 : 45～11 : 45 FD 講習会 (領域講習)</p>
12:00	<p>11 : 55～12 : 55 ランチョンセミナー (領域講習) 「脊髄損傷患者に対する 新しい幹細胞製剤 ステミラック注」 座長：上羽哲也 演者：本望 修 共催：ニプロ株式会社</p>	
13:00		

	4F 多目的ホール	2F くすのき
13:00	13:00～13:20 第91回優秀論文表彰式 第91回会長：秋山恭彦	
		13:25～13:40 支部総会
14:00	13:45～14:32 一般演題5 (18～22) 血管内治療 座長：川西正彦 コメンテーター：岡 史朗	14:00～15:00 FD講習会 (領域講習)
15:00	14:32～15:19 一般演題6 (23～27) 血管障害1 座長：八木謙次 コメンテーター：島田健司	
	15:19～16:06 一般演題7 (28～32) 血管障害2 座長：渡邊英昭 コメンテーター：吉金 努	
16:00	16:06～16:53 一般演題8 (33～37) 脳卒中 座長：坂本繁幸 コメンテーター：菱川朋人	15:30～16:30 FD講習会 (領域講習)
17:00	16:53～16:58 閉会挨拶 会長：上羽哲也	

プログラム

4F 多目的ホール

9:00～9:05 開会の辞 会長：上羽 哲也

9:05～9:43 一般演題 1 「腫瘍 1 (頭蓋底)」

座長：福田 仁 (高知大学)
コメンテーター：井上 明宏 (愛媛大学)

01 側頭部 epidural meningioma の一例

大西 俊平¹⁾、大庭 信二¹⁾、磯部 尚幸¹⁾、
伊藤 陽子¹⁾、前田 祐吾¹⁾、倉岡 和矢²⁾

1) 呉医療センター・中国がんセンター 脳神経外科

2) 呉医療センター・中国がんセンター 病理診断科

02 嚢胞性髄膜腫の2症例

浦川 学、長光 逸、金子 奈津江、
長綱 敏和、安田 浩章、藤井 正美、
山下 哲男

山口県立総合医療センター 脳神経外科

03 骨破壊を伴い頭蓋咽頭腫との鑑別に難渋した ラトケのう胞の一例

杉本 至健¹⁾、藤尾 信吾²⁾、藤井 博則³⁾、
沖中 洋介³⁾、小賀 厚徳⁴⁾、飯田 悦史⁵⁾、
河野 裕夫⁶⁾、貞廣 浩和¹⁾、土師 康平¹⁾、
野村 貞宏¹⁾、石原 秀行¹⁾

1) 山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科

2) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経外科下垂体疾患センター

3) 山口大学医学部 耳鼻咽喉科

4) 山口大学大学院医学系研究科 分子病理学分野

5) 山口大学医学部 放射線科

6) 山口大学医学部 病理診断科

04 腫瘍血管豊富な松果体細胞腫の一治験例

大園 伊織¹⁾、井川 房夫¹⁾、日高 敏和¹⁾、
松田 真伍¹⁾、奥 真一朗¹⁾、木下 康之²⁾

1) 島根県立中央病院 脳神経外科

2) 広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学

座長：神部 敦司（鳥取大学）

コメンテーター：溝渕 佳史（徳島大学）

05 出血で発症した Glioblastoma with primitive neuronal component の 1 例

佐原 和真¹⁾、泉谷 智彦¹⁾、佐藤 裕一¹⁾、
松下 展久¹⁾、鈴江 淳彦¹⁾、羽星 辰哉²⁾、
頼田 顕辞³⁾

1) 高知赤十字病院 脳神経外科

2) 徳島大学 脳神経外科

3) 高知赤十字病院 病理診断科

06 がん治療後に発症した中枢神経原発悪性リンパ腫 (PCNSL) の 2 例

池町 涼介¹⁾、毛利 友輔¹⁾、谷本 駿¹⁾、
竹内 勇人¹⁾、西田 あゆみ¹⁾、藤井 総一郎²⁾、
竹内 誠²⁾、神原 啓和¹⁾

1) 岡山赤十字病院 脳神経外科

2) 岡山赤十字病院 血液内科

07 Diffuse leptomeningeal glioneuronal tumor (DLGNT) との鑑別が困難であり開頭生検術を施行した髄膜癌腫症の 1 例

新田 裕樹、井上 祐輔、西垣 翔平、
藤田 淳太郎、五月女 悠太、木谷 尚哉、
村岡 賢一郎、廣常 信之、西野 繁樹

広島市立広島市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科

08 異形成髄膜腫に対するガンマナイフ治療後の apparent diffusion coefficient(ADC)値の経時的変化について：症例報告

畠田 昇一¹⁾、新野 清人¹⁾、影治 照喜²⁾、
田村 哲也¹⁾、亘 雄也¹⁾、工藤 英治³⁾

1) 徳島県立中央病院 脳神経外科

2) 徳島県立海部病院 脳神経外科

3) 徳島県立中央病院 病理検査科

09 腫瘍内出血術後に発症した Duret 出血の一例

家護谷 泰仁、松田 勇輝、高橋 宏輝、
浜崎 理

市立三次中央病院 脳神経外科

10:30～11:08 一般演題3「脊髄」

座長：安原 隆雄（岡山大学）

コメンテーター：宇野 哲史（鳥取大学）

10 脳脊髄液減少症の診断法「CSF refill test」の特定臨床研究の結果報告

中居 永一¹⁾、川西 裕¹⁾、門田 知倫²⁾、
福田 仁¹⁾、上羽 哲也¹⁾

1) 高知大学医学部 脳神経外科

2) 高知大学医学部附属病院 災害救急部

11 胸椎脊髄ヘルニアの硬膜欠損に対して、DuraGen[®]を用いた1例

佐々田 晋、安原 隆雄、松田 勇輝、
伊達 勲

岡山大学大学院 脳神経外科

12 頸椎頸髄損傷の臨床的特徴～当院における91症例のまとめ～

田口 備教¹⁾、新谷 祐貴²⁾、竹信 敦充¹⁾、
寺岡 暉¹⁾

1) 寺岡記念病院 脳神経疾患治療センター

2) 東京大学医学部附属病院 脳神経外科

13 正常圧水頭症を合併した馬尾神経鞘腫の1例

村山 健太郎、重川 誠二、河野 大介、
井上 明宏、國枝 武治

愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

11:08～11:46 一般演題4「てんかん・放射線治療」

座長：香川 幸太（広島大学）

コメンテーター：永井 秀政（島根大学）

14 ガンマナイフ Icon による初期治療経験

藤田 昇平¹⁾、森木 章人¹⁾、道上 怜奈¹⁾、
三宅 博久¹⁾、有光 誠人¹⁾、福岡 正晃²⁾、
森本 雅徳¹⁾

1) もみのき病院 脳神経外科

2) 西村記念病院 脳神経外科

**15 THK5351 プローブが有用であったてんかん
発症脳腫瘍の2例**

三野 智、石川 桃、原田 彰雄、
豊田 康則、小川 大輔、畠山 哲宗、
岡内 正信、川西 正彦、三宅 啓介
香川大学医学部 脳神経外科

**16 髄外腫瘍を形成し生検術が有用であった
神経サルコイドーシスの1例**

池田 彬人¹⁾、平田 雄一²⁾、川井 信彦²⁾、
高橋 悠²⁾、西廣 真吾²⁾、藏本 智士²⁾、
小野 恭裕^{2),3)}、合田 雄二²⁾、河内 正光²⁾、
市川 智継²⁾

1) 香川県立中央病院 臨床研修センター

2) 香川県立中央病院 脳神経外科

3) 香川県立中央病院 リハビリテーション科

**17 ゴアテックス®人工硬膜上で発生した血清腫に
伴う硬膜外膿瘍の一例**

横谷 昌樹、竹村 光広、福田 仁、
天野 真太郎、堤田 慎、梁瀬 瑛蘭、
濱田 史泰、川西 裕、上羽 佑亮、
中居 永一、福井 直樹、上羽 哲也
高知大学医学部 脳神経外科

11:55～12:55 ランチョンセミナー【領域講習】

座長：上羽 哲也（高知大学）

脊髄損傷患者に対する新しい幹細胞製剤
ステミラック注

本望 修（札幌医科大学）

共催：ニプロ株式会社

13:00～13:20 第91回優秀論文表彰式

第91回会長：秋山 恭彦（島根大学）

13:25～13:40 支部理事会（2F くすのき）

13:45～14:32 一般演題5「血管内治療」

座長：川西 正彦（香川大学）

コメンテーター：岡 史朗（山口大学）

- 18 開頭下に Labbe 静脈の直線穿刺による TVE を行った TSS d-AVF の 1 例
山口 泉¹⁾、兼松 康久¹⁾、島田 健司¹⁾、
山本 伸昭²⁾、曾我部 周¹⁾、宮本 健志¹⁾、
石原 学¹⁾、山本 雄貴²⁾、高木 康志¹⁾
1) 徳島大学 脳神経外科
2) 徳島大学 脳神経内科
- 19 破裂急性期の脳動脈瘤に対しステント支援下
コイル塞栓術を施行した 2 例
藤原 聡¹⁾、福本 真也¹⁾、草川 あかり¹⁾、
柴垣 慶一¹⁾、瀬野 利太¹⁾、尾上 信二¹⁾、
市川 晴久¹⁾、岩田 真治¹⁾、大上 史朗¹⁾、
篠原 朋生²⁾
1) 愛媛県立中央病院脳卒中センター 脳神経外科
2) 市立宇和島病院 脳神経外科
- 20 急性期脳虚血をきたした tandem lesions における
頸動脈病変治療の pitfall
奥根 亨也、林 悟、西本 陽央、
松岡 賢樹、木田 波斗
社会医療法人 近森病院 脳神経外科
- 21 頸椎脱臼に対する整復固定術中に発生した優位側
椎骨動脈塞栓症に対して術中に血栓回収を行った
1 例
山田 悠介、萩原 浩太郎、伊丹 尚多、
馬場 芙希子、三宅 隼人、井上 陽平、
川上 真人、新治 有径、大塚 真司、
日下 昇、西浦 司
岩国医療センター 脳神経外科
- 22 中脳動脈閉塞症で菌塊血栓が回収された化膿性
脊椎炎の 1 例
山口 真司¹⁾、佐藤 浩一¹⁾、高麗 雅章¹⁾、
花岡 真実¹⁾、松崎 和仁¹⁾、仁木 均²⁾
1) 徳島赤十字病院 脳神経外科
2) 徳島赤十字病院 脳神経内科

座長：八木 謙次（川崎医科大学）

コメンテーター：島田 健司（徳島大学）

23 頸動脈内膜剥離術を考える

～ 10 年間 7 施設での臨床経験を経て～

大庭 秀雄、梶原 洋介、坪井 俊之、

茶木 隆寛、向田 一敏、梶原 四郎

五日市記念病院 脳神経外科

**24 Carotid web による左頸部内頸動脈狭窄に対して
頸動脈内膜剥離術を行った 1 例**

塩田 大成、富永 篤、竹下 真一郎、

岐浦 禎展、籬 拓郎、迫口 哲彦、

近藤 浩、露口 牙

県立広島病院 脳神経外科・脳血管内治療科

**25 Carotid web に対して血栓回収療法と頸動脈内膜
剥離術を施行した一例**

和田 誠人、上里 弥波、黒崎 義隆、

赤池 夏樹、大薄 卓也、羽田 栄信、

金子 亮介、藤原 稔朗、山下 陽生、

高田 賢介、朴 実樹、紀之定 昌則、

池田 宏之、半田 明、沈 正樹、

山形 専

倉敷中央病院 脳神経外科

26 外科的介入のみで完全摘出を得た頭皮 AVM の 2 症例

池田 昂輝、貞友 隆、谷口 洋樹、

品川 勝弘、勇木 清

東広島医療センター 脳神経外科

27 整容面に配慮した前頭側頭開頭術の工夫

山本 和博¹⁾、吉金 努¹⁾、柴田 洋平¹⁾、

古田 幸也¹⁾、山崎 智博¹⁾、内村 昌裕¹⁾、

藤原 勇太¹⁾、中川 史生¹⁾、神原 瑞樹¹⁾、

永井 秀政¹⁾、林 健太郎²⁾、秋山 恭彦¹⁾

1) 島根大学医学部 脳神経外科学講座

2) 島根大学医学部附属病院 高度脳卒中センター

座長：渡邊 英昭（愛媛大学）

コメンテーター：吉金 努（島根大学）

28 破裂瘤の同定に造影 MRI が有用であった多発性脳動脈瘤の 1 例

大仲 佳祐、渡辺 俊樹、岡田 朋章、
相原 寛、溝上 達也、若林 伸一
翠清会 梶川病院 脳神経外科

29 当初は出血源不明とされた破裂遠位分岐部後下小脳動脈瘤の一例

梅田 剛志、高杉 祐二、西条 智也、
井上 智、渡邊 恭一、桐山 英樹、
徳永 浩司、松本 健五
岡山市立市民病院 脳神経外科

30 破裂前大脳動脈 A1-2 部紡錘状動脈瘤の治療経験

坪井 俊之、大庭 秀雄、梶原 洋介、
茶木 隆寛、向田 一敏、梶原 四郎
五日市記念病院 脳神経外科

31 左視床海綿状血管腫に対して contralateral interhemispheric transcallosal approach にて摘出を行った 1 例

宮元 大央、神部 敦司、細谷 朋央、
末吉 駿太郎、高見 飛鳥、清水 剛、
中島 定男、鳥橋 孝一、宇野 哲史、
坂本 誠、黒崎 雅道
鳥取大学医学部 脳神経外科

32 瞳孔記録計を用いた動眼神経麻痺 2 症例の観察

榎本 紀哉、砂田 芳宏、山田 翔大、
田尾 良文、南 祐佳里、高井 洋樹、
平井 聡、八木 謙次、松原 俊二、
宇野 昌明
川崎医科大学 脳神経外科

座長：坂本 繁幸（広島大学）

コメンテーター：菱川 朋人（岡山大学）

**33 当院の脳神経外科ホットラインの経過と終焉
一過去 10 年を顧みて一**

本田 優

周南記念病院 脳神経外科

**34 Dual antiplatelet therapy(DAPT)中に血小板
凝集能検査を行った48例の検討**

田村 康晃¹⁾、野島 祐司¹⁾、岡田 憲二¹⁾、
細田 英樹¹⁾、細川 雄慎²⁾

1) 高知県立幡多けんみん病院 脳神経外科

2) 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 脳神経外科

**35 睡眠時無呼吸症候群により、低酸素性虚血性
脳症となった一例**

手島 奈津美、依田 啓司、倉敷 佳孝

徳島県立三好病院 脳神経外科

**36 複数の血栓リスクを伴う静脈洞血栓症による
脳皮質下出血の一例**

松岡 溪太、西本 祥大、中城 登仁

高知県立あき総合病院 脳神経外科

**37 新生児脳出血における脳静脈血栓症類似所見の
鑑別診断**

津野 隆哉、政平 訓貴、鍵本 奈緒、
山崎 大智、近藤 雄一郎、福田 真紀、
西村 裕之

高知県・高知市病院企業団立高知医療センター

脳神経外科

2F くすのき

9:15～10:15 FD 講習会【領域講習】

10:45～11:45 FD 講習会【領域講習】

13:25～13:40 支部理事会

14:00～15:00 FD 講習会【領域講習】

15:30～16:30 FD 講習会【領域講習】

FD 講習会は、開始 15 分前から受付を開始いたします。
当日 1 回のみ受講いただけます。

2F せんだん

10:00～16:00 機器展示

10:00～16:00 ドリンクサービス
